

# La Estación

ラ・エスタシオン

スペイン語で、局や駅の意。当誌が県内の国際交流・協力情報の発信地として、広く親しんでいただけるようお願いを込めてつけました。



寄稿 国際交流協会の役割

第3回「アジアと共に発展する福岡県」を目指して  
～福岡県国際交流センターの取り組み～ 1-2

団体の紹介 ●大分日伯国際交流協会.....3

国際的に活躍している人々の紹介.....3

趙 敏氏

みんなちごうちおもしろい〜♪.....4

JICAデスク大分からこんにちは「隊員体験記」.....4

Event Calendar.....5-6

私たちの声を聞いてください!.....7

デイヴィッド ロビンソン氏

Information.....7

イベントの報告.....7

国際交流研修会

## 第3回

# 「アジアと共に発展する 福岡県」を目指して ～福岡県国際交流センターの取り組み～

今年度は「国際交流協会の役割」と題して、先進的な取り組みを行っている国際交流協会等に、国際交流団体や在住外国人に対する支援策等について解説していただきます。第3回目は、福岡県国際交流センターの不動勝義さんの寄稿です。

### ▶ はじめに

福岡県はアジアに近く、韓国の釜山までは200kmと鹿児島と同等の距離に、上海までは850kmと東京より近い距離にあります。

博多港から釜山への航路や福岡空港からアジアの主要都市へ航空路が設定され、アジアとの往来が活発に行われています。最近では、大型クルーズ船の博多港寄港により中国人を中心とした観光客も大変多くなってきました。

県内在住の外国人も年々増加し、10年前に比べると1.3倍の5万人を超え、特にアジアを中心とした留学生は10年間で2.5倍増加し、9千人を超えています。

このような中、福岡県はアジアの交流拠点としての機能を充実させるとともに、国際社会に開かれた地域づくりを進めています。

### ▶ 国際交流センターの役割

当センターは、福岡県のもつ地理的・歴史的特性を生かし、県下の交流団体等と協力して県民主体の国際交流を推進することを目的としています。

県内には北九州市、福岡市の両政令市をはじめとする19の市町村国際交流協会や約200の民間国際交流団体が活動を行っています。これらの団体や民間企業、大学等教育機関などと連携しながら、その中核的な役割を果たしつつ、住民の参加による地域の特色ある事業を展開することとしています。

事業の推進にあたっては、①国際連携の推進 ②高度人材の活用 ③多文化交流の促進 ④国際情報拠点の整備 を4つの柱として幅広い事業を展開しています。ここでは、誌面の関係上、「多文化交流の促進」の取り組みについてご紹介します。

### ▶ 多文化交流の促進

#### 1 県民の国際理解の促進

外国人に対する情報提供や相談対応、各種イベントの実施など県民と外国人との交流の場として「こくさいひろば」を運営しています。オープンスペースでは、留学生の日本理解促進と日本の若者にグローバルな視野を持ってもらうことを目的に「日本文化塾」を毎月開催し、また在住外国人等を講師に世界各国の文化紹介等を行う「ひろばカフェ」

と国連ハビタット福岡本部の活動を紹介する「ハビタットひろば」を隔月で開催しています。この他、民間国際交流団体のイベントやボランティアによる日本語教室にも活用され、年間約8万人の来場者があります。



日本文化塾「日本のおどりのお話」

## 2 子どもたちの国際理解教育の推進

県及び両政令市の教育委員会、両政令市の国際交流協会と連携し、県内在住の外国人や青年海外協力隊のOB等海外活動経験者を小・中学校等に講師として派遣する「国際理解教育」を進めています。この事業は教育現場からも高い評価を得ており、これまで（13年間）に約2千回実施してきました。



国際理解教育（福岡県立城浜小学校）

## 3 地域における日本語教室の開設支援

地域における日本語教室は、外国人が日本語を学ぶだけでなく、地域住民がボランティア日本語講師として参加することにより、生活に関する情報交換や相談ができる交流の場となっています。

このため、当センターではNPOと連携し、市町村の協力も得ながら日本語教室のない地域での開設を進め、また、ボランティア講師のスキルアップ講座を各地区で開催するなど開設後の運営支援も行っています。

## 4 留学生サポートセンターの運営

留学生の総合的な支援を行うため、平成20年に産学官で設立された「留学生サポートセンター」の事務局運営を行っています。

留学生に対する奨学金の支給やアルバイト紹介、各種相談への対応、就職支援等を行っています。また、帰国後の留学生OB等とのネットワークを構築するため、アジア諸地域にOB会を設立する取り組みも行っており、昨年度「ベトナム元日本福岡留学生会」と「上海福岡留学生会」が設立されました。

## 5 アジア若者文化交流の促進

アジアの若者に共通の価値観が得られる、ポップスやアニメ、ファッション、食文化などの若者文化情報を6言語で発信するウェブサイト「アジアンビート」を県と共同で運営しています。アジア主要都市のメディアやファッション誌との連携、イラスト作品募集等参加型コンテンツの充実、ウェブサイトと連動したフェスティバルの開催などにより若者に浸透し、184カ国・地域から年間1千万ページビューのアクセスがあります。

## ▶ おわりに

グローバル化が進む国際社会の中で、相互理解に基づいた多文化共生の地域づくりは重要な課題であり、行政や民間営利部門では満たすことのできない多様な公益的サービスを提供することができる国際化協会の役割は益々重要になってきています。

一方、自治体の財政状況も厳しく、財団の自主財源の確保も困難な状況にある中、協会の効率的・効果的な運営がより一層求められています。

行政と協会との役割分担を明確にししながら各事業の点検・見直しを進め、さらにNPOや民間国際交流団体等との連携強化を図っていくことにより、在住外国人の防災対策など新たな課題にも対応できる体制を整え、世界に開かれた地域社会づくりに取り組んでいきたいと考えています。



### Profile

#### 不動 勝義（ふどう かつよし）

福岡県職員

（国際交流関係職歴）

2001年4月～2004年3月 財団法人 福岡県国際交流センター交流課長  
2004年4月～2008年3月 福岡県新社会推進部国際交流局企画主幹  
2011年5月～現在 財団法人 福岡県国際交流センター事務局長

# NPO法人大分日伯国際交流協会

## 翔べ! 日系ブラジル人の子ども達! ~ブラジル発 第4回ふれあい日本の旅~

歴史的に見ると、ブラジルへの移民は1908年に移民船「笠戸丸」に多くの日本人が夢と希望を胸に乗り込み、2ヶ月以上をかけた過酷な船旅でブラジルはサントス港に着いたのが始まりでした。2008年、ブラジル移民は100周年を迎えましたが、781名で乗り込んだ移民者は、100年の時が経過する中で今や150万人に膨れ上がっています。100年という長い年月は、第二次世界大戦など壮絶な歴史も残っています。移民した日本人はアメリカと日本の狭間で想像を絶する苦悩を強いられました。このような厳しい環境の中でも移民した日本人は、「日本人の誇り」を胸に、命がけで異境の地ブラジルに尽くしたのです。それは日本を心から愛する移民者の意地でもありました。このような先人達のおかげで、ブラジルは国を挙げて日本人に絶大な信頼をよせました。当時のルーラ大統領が移民100周年記念式典での演説で、日本人に対し感謝の意を表明しています。

移民者も一世・二世から三世・四世へと時代が移り変わる中、日本人の血をひく子孫達は、ブラジルで生まれ、ブラジル国籍になり、ブラジル人として成長していきます。先人達は考えました。移民した者は日本人なのか？ ブラジル人なのか？ その子孫たちは？ そして・・・「日系ブラジル人」、そう呼ばれるようになった時、このままでは日本を忘れてしまう！ 子ども達に日本人の血が流れていることに自信と誇りをもって生きてほしい！ 何よりも

日本を大好きになって欲しい！ このような強い思いが、この度の「第4回ふれあい日本の旅」を企画したきっかけになりました。主催のブラジル日本語センターは、祖父、父母たちの熱い思いを受け、創設されています。

1ヵ月を駆け縦断する日本の旅は様々な体験と出会いがあり、大分県には7月13、14、15日とわずか2泊3日でしたが、APU(立命館アジア太平洋大学)のご協力で有意義な日々を送ることが出来ました。来日した日系ブラジル人40名は、「ニッポン大好き！」と、楽しい思い出をたくさん抱え帰国しました。これから日本のため、ブラジルのため、大きく羽ばたいてくれるでしょう！

当協会の目的は「世界に通用する人材の育成」です。国際交流を通して子ども達のすこやかな成長を願い、日本とブラジルの懸け橋となることを改めて心に誓いました。



# 人物の紹介

## ~国際的に活躍している人々の紹介~

今回は、今年4月より大分県庁で国際交流員として活躍している、趙敏(チョウ・ミン)さんを紹介します。

趙さんは中国湖北省から派遣され、大分県庁で国際交流員として働いています。会った瞬間、その笑顔に惹きこまれそうになるほど、ビッグスマイルが印象的な女性です。中国では、三国志で有名な荆州市にある長江大学で、約10年間日本語の先生をしていたそうです。

大分県庁での主な仕事は通訳・翻訳で、最近では中国からの小・中・高生と県内の学生との学校交流の通訳に携わりました。その感想を聞いてみたところ、「もう、感動の一言です!! 言葉の違いもあるし、なかなかスムーズに交流できないのではないかと心配していたのですが、そんな心配も束の間。じゃんけんやゲームを通じてすぐに打ち解け、笑顔が溢れる楽しい交流になっていました。」と、両国間の学校交流をサポートする確かな手応えを感じた様子。

大分に対する印象は、想像以上に人が優しく、湖北省にはない海がとても綺麗で好きだそうです。お休みの日には温泉巡り・日本舞踊など、日本の文化を肌で感じている様子の趙さん。うみたまごで見たイルカやセイウチのショーや、七夕祭りの花火が印象的だった

とか。

そんな趙さんが一番大切にしているものは『家族』。中国に住んでいる旦那さまと娘さんとは、いつもTV電話でコミュニケーションをとっているそうです。「食べたいものを食べ、遊びたい時に遊び、よく寝てよく喋る!それが毎日楽しく過ごす秘訣です。悩みなんてひとつもないですよ!」

趙さん、国際交流員としての今後の活躍に期待しています!



NEW!

# みんなちごうちおもしろい〜♪

大分弁：みんなちがっておもしろい♪の意

普段は当たり前のようにやっているけど・・・これって日本だけの習慣?? 海外旅行に行くと現地の人の様子を見てビックリ!なんて経験がアナタにもあるハズ! このコーナーでは、世界各国の文化や習慣の違いを楽しく共有していきます♪  
今回のお題は・・・



## 『いま流行っちょんスイーツは?』



ガーナ

マンゴーの季節なので、至るところでマンゴーが売られています。子供たちにとっても最高のおやつです! [S.E]



ストロベリーヨーグルト味の Fun Yogo、チョコレート味の Fun Choco、バナナ味の Fun Ice というシャーベットもあります♪ [Y.H]



モンゴル

ロシアとの国境近くでは、ロシア産のウェハースやクッキー、アイスクリームが人気です。ガムもみんなよく噛んでいて、途中で何か別のものを食べた時は、ガムを机にくっつけて休ませ、口の中が空くとまた食べます! [R.W]

ハロハロというかき氷が人気! フルーツ・豆・タピオカなどをトッピングして、エバップミルク(牛乳よりちょっと濃い目のミルク♥)をかけ、一番上にアイスのをせて食べます。[R.Y]



フィリピン

キム・テヒのCMでお馴染みのアイスコーヒー(フレンチカフェ・カフェミックス)が大人気☆ お土産に買って行く人も多いですよ! [K.H]



韓国

ウーピーパイが大人気! マカロンのような形をしたケーキの間にジャムやクリームをはさんだスイーツです♥ [N.F]



オーストラリア

## JICA デスク大分 からこんにちは

JICAボランティア平成24年度秋募集が始まります。  
今回募集するのは、青年海外協力隊、日系社会青年ボランティア(満20歳~満39歳までの方を対象)、シニア海外ボランティア、日系社会シニアボランティア(満40歳~満69歳までの方を対象)です。募集期間は10月1日(月)から11月5日(月)まで。あなたも海外ボランティアで活躍してみませんか?

今回は、シニア海外ボランティアで2011年1月から南米コスタリカに派遣されている、的野慶子(まとのけいこ)さん。首都サンホセから北へ12kmのエレデア県エレデアにある、国立ナショナル大学の総合センターで高齢者福祉に携わっている様子を紹介しします。

で、赤十字に救急救助法の講座をお願いしたところ快諾いただきました。その当日、担当講師は参加者からの数々の質問に答えながら、実体験をもとにした救助法を説明してくれました。

今後も定期的に関講し、多くの人々が家族や近隣の人の為、そして自分自身の為に学んでくれることを望んでいます。

こんなこと知ってもらいたい! こんな体験をしたよ!

私の使命は、「地域の高齢者の生活の質向上」です。大学の先生や数人の指導者たちと共に、日本で言う「介護予防プログラム」のようなものに参加しています。歩き・筋トレ・ストレッチ・遊びなどを通して運動する講座や、プールの水を利用した運動講座、そして縮緬細工・折り紙・日本語など、日本文化を紹介する講座を開講しています。

コスタリカで高齢者と共に活動するうちに、ある問題に気付かされました。ここでは生活習慣病、交通事故などが多いにもかかわらず、救急救助法を知っている人が少ないのです。そこ



赤十字の講師による救急救助法講座



国際協力推進員の渡辺(わたなべ)までいつでもどうぞ

〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko 総合文化センター地下1階 国際交流プラザ内  
TEL: 097-533-4021 FAX: 097-533-4052 E-mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp



よりよい明日を 世界の人々と

OCT 10 ▶▶▶ NOV 11

## プラザのカウンセリング・各種相談のご案内

### 中国語無料相談

毎月第2・第4火曜日と木曜日  
 時間：火曜日：13:00~16:00  
 木曜日：10:00~13:00  
 会場：国際交流プラザ  
 予約：不要 相談料：無料  
 相談員：児玉 文玉 (こだま うんゆう)  
 ※県内在住中国語圏の方のための無料相談です。

### タガログ語無料相談

毎月第1土曜日と第3火曜日  
 時間：13:00~16:00  
 会場：国際交流プラザ  
 予約：不要 相談料：無料  
 相談員：吉武ロドラ (大分県フィリピン友好協会 会長)  
 ※県内在住フィリピン人の方のための無料相談です。

### 在住外国人のための無料相談

毎月第3水曜日  
 時間：13:00~16:00  
 会場：国際交流プラザ  
 予約：不要 相談料：無料  
 ※ただし、日本語、英語以外による相談は、通訳手配のため、2日前までに要予約。  
 相談員：伊藤精 (行政書士)  
 ※県内在住外国人のための無料相談です。

### 入国・在留国籍手続無料相談

毎月第1日曜日  
 主催：ライフサポート大分  
 時間：13:00~16:00  
 会場：国際交流プラザ  
 予約：必要 相談料：無料  
 対応言語：日本語・英語  
 ※主として法律相談ですが、それ以外の内容でもお困りの場合はご来館ください。また、相談内容が外にもれることはありません。お知り合いの外国籍の方がトラブルや悩みを抱えている場合には、その方にぜひお伝えください。

### 在住外国人のための無料健康相談

毎月第3水曜日  
 主催：大分県済生会日田病院  
 時間：14:30~15:30  
 会場：国際交流プラザ  
 予約：不要 相談料：無料  
 ○健康が不安、どこに相談すればいいの？  
 ○体調が悪いけど、医療費の支払いが心配。  
 県内在住外国人で、低所得(住民税非課税世帯等)の方、失業等による急な所得低下の方、DV被害の方、医療費にお困りで病院を受診できない方、医療や福祉に関する相談など、ぜひご利用ください。  
 ※健康保険証をお持ちの方は、当日持参してください。

## OCT

### 6日(土) タガログ語無料相談

時間：13:00~16:00 会場：国際交流プラザ

### 6・7日(土・日) 国際協力のプラットフォーム

民族衣装ファッションショーや、アフリカの音楽など、世界を近くに感じるステージショーを開催! 国際協力活動写真展、体験コーナーなど、「おおいたからつながる世界」へご来場ください。ステージには、おおいた夢色音楽祭のミュージシャンも出演します♪  
 時間：10:00~17:00  
 会場：iichiko総合文化センター 1F【アトリウムプラザ】  
 参加費：無料  
 お問い合わせ：097-533-4021 / 080-4311-6344

### 7日(日) 入国・在留国籍手続無料相談

時間：13:00~16:00 会場：国際交流プラザ  
 主催：ライフサポート大分

### 16日(火) タガログ語無料相談

時間：13:00~16:00 会場：国際交流プラザ

### 17日(水) 在住外国人のための無料相談

時間：13:00~16:00 会場：国際交流プラザ

### 17日(水) 在住外国人のための無料健康相談

時間：14:30~15:30 会場：国際交流プラザ  
 ※健康保険証をお持ちの方は、当日持参してください。  
 お問い合わせ：大分県済生会日田病院 TEL: 0973-24-1100

## 21日 おおいた国際フェスタ2012 (日) ~せかいをまるごと体験しよう~

おおいた国際交流プラザがお届けする、年に一度の国際フェスタ☆ 世界各国のステージパフォーマンス、せかいとあそぼう、せかいのおやつ、日本文化体験ワークショップなど楽しいイベント満載! ここに来て、せかいをまるごと体験しよう!  
 時間：11:00~16:00  
 会場：iichiko総合文化センター 1F【アトリウムプラザ】  
 ※入場無料



# NOV

## 3日(土) タガログ語無料相談

時間：13:00~16:00 会場：国際交流プラザ

## 4日(日) 入国・在留国籍手続無料相談

時間：13:00~16:00 会場：国際交流プラザ  
主催：ライフサポート大分

## 11日(日) 国際理解講座 (在住外国人対象) 「外国人のための交通ルール講習」

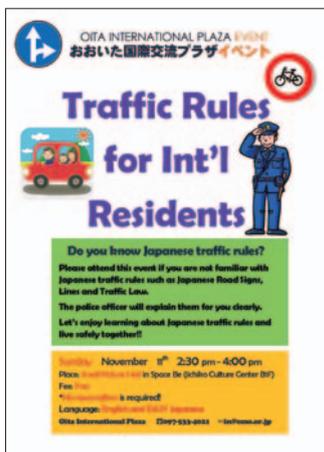
大分にお住まいの外国人のみならず!日本の交通ルールを知っていますか?警察官が分かりやすく「交通標識」や「自転車や車の交通ルール」について説明してくれますよ!一緒に学んで、大分で安全に暮らしませんか?

時間：14:30~16:00

会場：iichiko総合文化センター B1F【映像小ホール】

予約：不要 受講料：無料

※英語通訳付き



## 20日(火) タガログ語無料相談

時間：13:00~16:00 会場：国際交流プラザ

## 21日(水) 在住外国人のための無料相談

時間：13:00~16:00 会場：国際交流プラザ

## 21日(水) 在住外国人のための無料健康相談

時間：14:30~15:30 会場：国際交流プラザ

※健康保険証をお持ちの方は、当日持参してください。

お問合せ：大分県済生会日田病院 TEL：0973-24-1100

## 30日(金)~12月1日(土) 人権啓発フェスティバル

「ともに認め合い ともに育む 一人ひとりの人権」をテーマに、人権問題に関する多彩なイベントを開催します。人権が尊重される社会づくりのために、あなたも人権について考えてみませんか?

時間：【11月30日(金)】10:00~17:00

【12月1日(土)】9:00~16:00

会場：iichiko総合文化センター

入場料：無料

主催：大分県、大分県教育委員会、大分県人権教育・啓発推進協議会

# 日本語教室紹介

## あいうえお CLUB

場所：アイネス(大分市)  
日時：毎週火・金 10:20~11:50  
連絡先：090-8353-2485 宮瀬

場所：コンパルホール(大分市)  
日時：毎週木 18:30~20:00  
連絡先：097-532-5940 加藤

場所：別府国際交流プラザ(別府市)  
日時：毎週火 10:30~12:00  
連絡先：0977-21-4922 志賀

## さくら日本語教室

場所：大分大学国際交流会館(大分市)  
日時：毎週月 10:15~12:00  
連絡先：090-7866-2486 大橋

## ひまわり

場所：明治野野公民館(大分市)  
日時：毎週水 14:00~16:00  
連絡先：097-527-2614 深田

場所：鶴崎公民館(大分市)  
日時：毎週土 10:00~12:00  
連絡先：097-527-2614 深田

場所：穂田公民館(大分市)  
日時：毎週水 10:00~12:00  
連絡先：097-527-2614 深田

## 日本語楽々トーク!

場所：別府市役所(別府市)  
日時：毎週火 14:00~15:30  
連絡先：0977-21-6133 神

## 別府国際交流プラザ

場所：別府外国人観光案内所(別府市)  
日時：毎週火 13:00~16:00・毎週土 13:00~17:00  
連絡先：0977-23-1119 宮武



## 在住外国人のための 無料健康相談

まず、ご相談を!

- 体調が悪いけど、医療費の支払いが困難で病院に行けない。
- 健康面が不安だけど、どこに相談すれば良いのかわからない。

そんな不安をお持ちの方に、無料の健康相談と、必要に応じて無料または低額な料金での診療を行っています。大分に住んでいる外国人で、低所得(住民税非課税世帯等)の方、失業等による急な所得低下の方、DV被害の方、医療費にお困りで病院での受診ができない方、医療や福祉に関することを誰かに相談したい方は是非ご利用ください。

日 時:毎月第3水曜日 14:30~15:30

場 所:iichiko総合文化センター(BF1)

国際交流プラザ

相談員:医師、看護師など

言 語:日本語・英語

※健康保険証をお持ちの方は、当日持参してください。



お問合せ:  
大分県済生会日田病院  
TEL:0973-24-1100

## わたしたちの声を聞いてください!

### 「光の都市」パースへようこそ♪

デイヴィッド・ロビンソン

私は西オーストラリア州にある、きれいなビーチで有名なパースの出身です。パースといえば、「光の都市」としても世界的に知られています。1962年に「フレンドシップ7」が初めて地球の軌道飛行を成功させた時、パース市民は町中をライトアップして歓迎しました。上空からそれを見た宇宙飛行士ジョン・グレンが、パースを「光の都市」と名付けたのです。1998年、ジョン・グレンがスペースシャトルに乗って再びパース上空を飛行した時にも、ライトアップで歓迎しました。

そんな「光の都市」パースは、典型的な地中海性気候の都市で、冬は雨が降りやすいですが比較的涼しく、夏は暑いですが乾燥しているので日本のように蒸し暑くはありません。夏の午後には、「フリーマントルドクター」と呼ばれる南西からの海風が吹いて、暑さを軽減してくれます。日本とは逆で2月が最も暑い月で、今までに記録した最高気温は、なんと46.2℃でした! ちなみに過去最低気温は-3.4℃です!

地下資源が豊富なパースは、金・ダイヤモンド・鉄鉱石などの発掘ラッシュにより繁栄してきましたが、その成長と繁栄は諸刃の剣となり、今ではエコノミスト・インテリジェンス・ユニットの「世界で最も物価の高い20の都市」にランキングされています。ロンドン・ニューヨーク・パリなどのほうが、パースより安い物価で生活できるのです。

これらのように、パースは素晴らしいビーチと素晴らしい気候の美しい都市です。しかし、ホテルの平均宿泊費は1泊およそ15,000円もするし、お得な旅行を計画している方にはオススメできる都市ではないかもしれませんね。

そんな訳で・・・素敵なお休日を過ごしたいのなら、バリ島なんていかがですか?? なんちゃって♪



オーストラリアの国旗



スワンバレーのワイナリーにて



パースのビーチ

### イベントの報告 国際交流研修会

9月18日(火)にiichiko総合文化センター B1F【映像小ホール】にて、県内の自治体職員及び国際交流団体を対象にした「国際交流研修会」を開催いたしました。今年度は、多文化共生分野の第一人者である田村太郎氏を講師としてお迎えし、災害発生時の外国人への情報伝達支援についてお話を伺いました。阪神・淡路大震災、中越地震、東日本大震災での経験談を交えた説得力あるお話に、43名の参加者がそ



講師:田村 太郎氏



意見交換会の様子

れぞれ熱心に聞き入る様子が印象的でした。その後の意見交換会では、自治体としてあるべき姿や災害発生時に役立つ情報の入手方法など、参加者からの活発な意見や質問が飛び交いました。

おおい国際交流プラザ

## La Estación ラ エスタシオン 2012 VOL.39

発行日 平成24年9月27日(奇数月末発行予定)  
編集・発行 (財)大分県文化スポーツ振興財団  
国際交流課  
〒870-0029 大分市高砂町2番33号 スペース ビー  
iichiko総合文化センター地下1階 iichiko Space Be内  
開館時間: 9:30~19:00  
閉館日: 日曜日・祝日及び第2・4月曜日とその週  
の土曜日 ※ただし閉館日が祝祭日の場合はその翌日  
TEL: 097-533-4021 FAX: 097-533-4052  
E-mail: in@emo.or.jp Twitter: @oitaplaza  
URL: http://www.oitaplaza.jp/

